

■ 編 集 委 員

菅澤 正 (編集委員長)

池淵 研二 小林 国彦 小山 勇 篠塚 望 名越 澄子 仁科 正実 町田 早苗

松下 祥 渡辺 修一 Cha L Godfrey (五十音順)

■ 編 集 後 記

最近、考えられない事件を耳にすることが多く、驚かされることばかりです。物のように人の命が奪われてしまうのは、ゲームの影響など無いのかと疑ってしまいます。その世相を反映しているのか、しとしと長雨の続く中、いかがお過ごしでしょうか。

令和第1号となる、埼玉医学雑誌46巻1号をお届けします。改元にあやかったわけではございませんが、本号より菅澤正 (国際医療センター頭頸部腫瘍科) が編集委員長を務めさせていただきます。前任の池淵研二先生は11年の長きにわたり編集委員長を務められました。過去のバックナンバーを拝見すると苦勞が窺てとれます。ご苦勞様でした。現在も各医科大学で医学雑誌は発行されておりますが、東北医学雑誌のように、海外からも含めて年間700編近い投稿が有り、採択率も10%程度で、研究発表、学位投稿の場として、十分な質を担保している雑誌もある一方で、形骸化した冊子が多く、あまり顧みられないのが大半なのも事実です。令和の時代を迎えて、埼玉医科大学雑誌の位置付け、役割を考え直す時期かもしれません。ここ2年ほど、専門医制度の絡みで、原著症例報告の投稿が増えております。原著論文、症例報告には、奨励賞を設けておりますので、賞金狙いでも結構ですので、多数の投稿宜しく願います。

さて、本号は相馬廣明先生の力の入った総説、原著、症例報告各1編、Thesis1編、特別講演5稿、研究支援マインド報告書4編、研究室紹介、研究機器紹介など、多彩な内容です。相馬先生の総説は胎盤に関わる歴史から、先生の研究歴、胎盤の比較動物学、国際協力まで60年余の臨床、研究生活を振り返る読み応えのある一編です。

今後も時代に即して、新しい企画を考えて、50周年を迎える埼玉医科大学の発展に、少しでも寄与できればと、祈念しております。皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

(菅澤 正)

埼玉医科大学雑誌

<http://www.saitama-med.ac.jp/jsms/>

第46巻 第1号

編集責任者 菅澤 正

令和元年8月16日 印刷

令和元年8月31日 発行

発行所 埼玉医科大学 医学会

350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38

電話 049(276)2102/2030(直通) FAX 049(276)1860 E-mail: igakkai@saitama-med.ac.jp

郵便振替 00540-6-19727

製 作 レタープレス株式会社

広島市安佐北区上深川町809番地の5 電話 (082)844-7500 <http://www.letterpress.co.jp/>